



## 第4期会長に就任して

同窓会会長 網 朝子

若葉のこずえをさわやかな風が渡るころとなりました。会員の皆様は益々ご活躍のことと思います。

第4期(平成11年、12年)同窓会会長を務めることとなりました。よろしくお願ひ致します。



会長となりはや一年が経ち、同窓会の小委員会(会誌作成、会員名簿、社会福祉)などの活動内容が理解でき、役員の方々のご苦勞を知ることができました。また、独協学園同窓会では、役員会で評議員に再選できることが承認を得ていながら、はずされるというエピソードがあり、異議申し立てを行った際、医科大学同窓会の役員の方に、ご尽力を頂き、獨協学園同窓会のつながりや、交遊の大切さを、実感いたしました。

現在の看護学校同窓会会員数2000名を越え、毎年100名以上の会員が増えます。2000年を迎え、同窓会の感動の充実を図って行く時代と思います。これからも、会員の皆様の協力を得ながら、同窓会を守り立てて行きたいと思ひます。

## 第4期副会長就任して

同窓会副会長 若月 輝子

新緑が美しく、生命の息吹を感じる季節となりました。

会員の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

看護学校を卒業××年。立ち止まる余裕もなく、駆け足で過ぎてきましたが、やっと自分の中にもゆとりがもてるようになりました。

この度、第4期同窓会副会長を努めさせて頂くことになりました。微力ではありますが、会長をはじめ役員の方々、そして会員の皆様一人一人と協力し合い、看護学校同窓会の発展に努力していきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。





## 第4期同窓会役員決まる

同窓会役員の任期は2年間であり、今回選出された方々は、平成11・12年の新役員です。

会 長	網 朝子	(Ⅱ部3回生)	旧姓菊地)
副会長	若月 輝子	(Ⅱ部3回生)	旧姓根本)
事務局長	大木 秀子	(Ⅰ部3回生)	旧姓野沢)
会 計	柏瀬 理恵	(Ⅰ部22回生)	
	森田由香子	(Ⅰ部22回生)	
会計監事	手塚 朋子	(Ⅰ部4回生)	旧姓内堀)
	鷲谷美恵子	(Ⅰ部12回生)	
総 務	宇塚 仁美	(Ⅰ部14回生)	
	尾関 文子	(Ⅰ部3回生)	旧姓小林)
	東川ゆき子	(Ⅱ部4回生)	旧姓高橋)

御活躍を期待しています。

## 第6回同窓会総会 アンケート形式にて開催

平成10年度の第6回総会は、初めての試みではありましたが、アンケート形式により、紙面上の総会を行いました。平成9年度の活動報告・決算報告、平成10年度方針・予算案が、議題として承認されました。

これまでは、毎年、同窓会総会を6月の第2土曜日に行っていましたが、出席者が少なく、盛り上がり欠けということが問題となりました。そこで、2年に1回の同窓会開催として予算を多くとり、出席者を多くするための工夫として、講演会などを行ってみようとの意見も多く、紙面上の総会を行いました。その結果は大変良いものであり、今後も引き続き行っていくことに決定しました。

## 第7回同窓会総会・ 講演会・懇親会行われる



平成11年6月12日(土)12:00~17:00に臨床医学棟10階講堂と談話室において、同窓会・講演会・懇親会が盛大に行われました。総会では、平成10年度の活動報告に引き続き、平成11年度の活動方針及び事業案・予算案が多くの賛同のもと可決されました。

総会終了後、今回は初めての試みでしたが、卒業生の佐俣弥生さんを講師に招き、「看護に生かすアロマテラピー」の題で、講演会を行っていただきました。精油の選び方や使い方、またリラックス効果、疲労回復、消毒効果など、目的に合わせたブレンドの仕方や精油の選び方のお話があり、看護に役立てられよう内容であり、講演後まで質問をうける佐俣さんの姿がありました。

また、懇親会は10階の談話室で行い、懐かしい先生、同級生や先輩、後輩とテーブルを囲み、尽きない話に花が咲きました。





## 卒業生の活躍

平成2年度から、男子学生の入学も可能になりました。現在までに3人（寺内康人君、武田誠君、小平直人君）が卒業し、獨協医科大学病院やその他、県内の病院で活躍中です。

### 看護師となった自分

21回生 寺内 康人

入職して3年が経ち、4年目を迎える時期となりました。入職当初は、これはどうすればいい、何をすればいいなどと戸惑い、苦悩の日々でしたが、今は毎日様々な患者さんと接し、看護を行っている中での充実感や、受け持ち患者が退院を迎えたときの安堵感、達成感が十分感じられ嬉しい毎日です。しかし逆にあの時こうすればよかったなどと考えさせられる場面も多々あり自分の未熟さを痛感させられることもあります。学生時代は、こうして働いている自分が想像もできず、何も考えず淡々と過していましたが、今はこの職業を選んでよかったと思います。ただ言えるのはもう少し勉強をしておけば良かったということです。今後も充実した毎日が送れるよう、学習を怠らず前向きな気持ちで看護に望んでいきたいと思っています。



### ORナース1年生

22回生 武田 誠

私が、看護師としてスタートを切ってから1年が経とうとしています。配属部署が手術室という事もあり、この1年は学ぶべき事も多く、術中は常に集中していなくてはならないので身体的・精神的に、とてもハードな1年となりました。



また、術後の患者さんの状態を知り得ることが難しく、果たして自分が行った看護が役に立ったのかと悩む事もあります。しかし数日後、一緒に手術に入った医師から「この間の患者さんは良くなったよ」という話を聞くと、とてもうれしく次への活力となっています。

まだまだ学ばなくてはならない事も多く、大変な日々が続こうとしていますが、看護の道を目指した頃の気持ちを忘れず努力していきたいと思っています。



## 杏の木

私が2代目の『杏の木』です。看護学校の東側の日当たりのよい所に立っています。

皆さん、初代の杏の木をご存知ですか。

I部1回生の卒業記念として、植樹されたのです。長い間、学生や教職員の心をなごませてきたのに、残念ながら枯れてしまいました。

そこで、23回生が、卒業記念として、私を登場させてくれたのです。

毎年春には、やさしいピンクの花を咲かせますので、是非、私を見に来て下さい。





## 小委員会の活動及びお願い

### 〈名簿作成委員会〉

5年に1度の名簿作成、発送をしています。御本人はもちろん、身近な方に転居された方や結婚された方がおりましたら、事務局までお知らせ下さい。出来るだけ正確な名簿を、作成したいと思いますので、ご協力をお願い致します。

### 〈社会福祉委員会〉

設立当初より、ロータスクーポンや平成10年より、古切手の回収を行っています。車椅子1台購入するためには、50000点の（現在36000点）ロータスクーポンが必要です。ぜひ、ご協力をお願い致します。

### 〈会則検討委員会〉

会則の見直しが一段落したので、現在は活動中止中です。

### 〈会誌作成委員会〉

年1回の発行、発送をしています。会員の皆様の知りたい情報や楽しい企画を募集しておりますので、どしどしお寄せ下さい。

## 同窓会費納入の大切なお願い

同窓会費は、毎年、事務局設備費、通信費、総会・運営委員会・役員会等の会議費、名簿作成費、会誌作成費などの予算を決定し、同窓会を運営していくにあたり、大切な資金となります。

平成8年卒業生からは、卒業と同時に同窓会に入会し、終身会費13000円を納入しています。

それ以前の方で、会費を未納入の方は、事務局へお電話を頂くと、納入方法をお知らせし、また、納入された方には、同窓会名簿を発送させていただきます。お心当たりの方は、ぜひ、お早目に、各学年の運営委員まで御連絡下さい。

## 関 光先生 ご逝去

関 光先生には、去る12月26日（日）、ご逝去されました。享年83歳でした。

先生は、大学病院初代看護部長であり、本校の初代教務主任・主事を兼務されておりました。



写真は、第3回同窓会総会並びに懇親会に、ご出席頂きました折のものです。普段は、なかなか見る事のない先生のやさしい笑顔が印象的で、素敵なひとときでした。

心より、先生の御冥福をお祈り申し上げます。

## 編集後記

杏の木の会員も2000名を越え大きな同窓会になってきました。毎年力を入れている記事の“卒業生の活躍”に、今年は看護師さんの特集してみました。多分、多くの方が毎年男子学生が卒業していること、また、入学もできる事を知らないと思いました。看護師さんの活躍を嬉しく思います。

この会誌は1年に1回の発行ですが、近い将来インターネットのホームページで読めることになるとも知れません。お楽しみに。

### 同窓会会誌「杏の会」第6号

発行年月日 平成12年4月10日

発行 附属看護専門学校同窓会事務局

発行責任者 事務局長 大木 秀子

編集 会誌作成委員会

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

☎0282-87-2244

印刷 (株)松井ピ・テ・オ・印刷